

小2国語 出題のねらいと対策

1 かん字の読みとり 85.0%

ねらい：漢字の読み方の知識を問う。

分析と対策：(3)「青年」の「青」は単独で読むときは訓読みですが、「青年」と熟語にすると読み方が変わる（音読みになる）ことに注意しましょう。

2 かん字の書きとり 71.7%

ねらい：漢字の書き方の知識を問う。

分析と対策：(1)「貝」の横画の本数や、(2)「金」の5画目の縦画は3本の横画の上下から突き出さないなど、本数や突き出す突き出さないという部分の違いに注意しましょう。

3 なかまのことば 86.9%

ねらい：なかまのことばについて問う。

分析と対策：なかまのことばにふくまれる個々のことばを選ぶ問題です。例えば(1)のいきものを表すことばには正解のほかにはどんなものがあるのか、同じように(2)～(4)のなかまについても、それぞれ考えてみましょう。

4 反対のいみのことば 96.7%

ねらい：反対の意味のことばについて問う。

分析と対策：反対の意味のことばは、日常の会話の中でも、機会をとらえて「このことばと反対になることばは何か」と考え、語彙を増やすようにしていきましょう。例えば「高い」の反対の意味に「低い・安い」などがあるように、複数のことばがある場合があります。

5 いみのおる文 40.8%

ねらい：正しく意味の通る文を作ることができるかを問う。

分析と対策：(3)は「いつもより早く」と「早く目がさめた」の間を、どんなことばでつなげばいいか考えましょう。

6 かん字のひつじゅん 78.3%

ねらい：漢字の正しい筆順についての知識を問う。

分析と対策：筆順は上から下へ、左から右へ書きます。例外はありますが、その原則を知っておくと書き順を覚えやすくなります。

7 物語を読む 56.3%

ねらい：物語の場面設定や登場人物の心情、また、文章の細部の内容を読み取る力を問う。

分析と対策：「ぼく」がいもうとのこいちゃんのあさがおをだめにしてしまい、おわびに花を買おうと花屋で花を選び、こいちゃんに渡した場面です。前半が花屋の場面で、後半は場面が変わって「ぼく」とこいちゃんの家の場面です。(1)では物語で書かれる季節が、(2)では「こいちゃん」と「ぼく」の関係が問われています。後半では、こいちゃんがブルーサルビアを喜んでくれたことが書かれ、その理解が(6)で問われています。物語の場面を頭の中に思いうかべながら読むようにしましょう。

全体の平均点は 72.0点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。